



2019年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月6日

上場会社名 株式会社オンワードホールディングス 上場取引所 東・名
 コード番号 8016 URL http://www.onward-hd.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)保元 道宣
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 財務・経理担当 (氏名)佐藤 修 (TEL) 03(4512)1030
 四半期報告書提出予定日 2018年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第1四半期の連結業績(2018年3月1日~2018年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第1四半期	60,882	△0.2	3,558	△22.0	4,128	△15.6	2,145	△27.8
2018年2月期第1四半期	61,028	△6.8	4,561	△7.7	4,892	△7.3	2,972	3.9

(注) 包括利益 2019年2月期第1四半期 308百万円(△91.0%) 2018年2月期第1四半期 3,421百万円(105.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第1四半期	15.11	14.97
2018年2月期第1四半期	20.32	20.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年2月期第1四半期	281,283	163,142	56.7
2018年2月期	278,133	168,152	59.2

(参考) 自己資本 2019年2月期第1四半期 159,622百万円 2018年2月期 164,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	—	—	—	24.00	24.00
2019年2月期	—	—	—	—	—
2019年2月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想(2018年3月1日~2019年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	117,500	1.8	2,500	74.8	2,900	34.9	1,800	△20.7	12.63
通期	248,500	2.2	7,200	39.3	7,300	23.1	6,000	11.8	42.10

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年2月期1Q	162,921,669株	2018年2月期	167,921,669株
2019年2月期1Q	22,276,684株	2018年2月期	25,406,796株
2019年2月期1Q	142,025,906株	2018年2月期1Q	146,314,488株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(2018年3月1日～2018年5月31日)におけるわが国経済は、企業収益が堅調ななか、雇用・所得環境の改善が続き個人消費の持ち直しが見られるものの、引き続き欧米やアジアの政治動向、米国での金利上昇などによる世界経済の減速リスクなど、先行き不透明な状況が続きました。

当アパレル・ファッション業界では、消費者の購買意識の変化に伴う販売チャネルの多様化およびEコマースへのシフトが進むなか、衣料品に対する節約志向は依然として強く、総じて競争環境は厳しい状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは当連結会計年度が最終年度となる中期経営計画の実行に取り組んでおり、基幹ブランドの商品価値向上や顧客サービスの拡充により安定的な収益の拡大をはかるとともに、Eコマースなどの高い収益性と成長が見込める事業を強化するなど、事業の選択と集中を引き続き推進しています。

以上の結果、連結売上高は608億82百万円(前年同期比0.2%減)、連結営業利益は35億58百万円(前年同期比22.0%減)、連結経常利益は41億28百万円(前年同期比15.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億45百万円(前年同期比27.8%減)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しています。以下は前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しています。

① アパレル関連事業

国内事業は、百貨店等の衣料品販売が引き続き苦戦しているなか、継続的に資源集中を行っているEコマースの収益は堅調に推移し、また、中核事業会社の株式会社オンワード樫山の主力ブランドにおいて「自由区」「ICB」「J.PRESS」などのブランドは増収したものの、「23区」「組曲」などのブランドは前年を下回りました。またグループ会社においてもオンワード商事株式会社、株式会社アイランドなどの主要アパレル関係会社において減収減益となり、国内事業全体としても減収減益となりました。

海外事業は、欧州の生産事業および中国の収益性回復が見られたものの、全体としては増収減益となりました。

② ライフスタイル関連事業

当連結会計年度より「その他の事業」を「ライフスタイル関連事業」としており、主にチャコット株式会社、株式会社クリエイティブヨーコ他数社をライフスタイル関連事業にセグメント区分を変更し、非アパレル事業の拡大を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間のライフスタイル関連事業は、主にリゾート事業のゴムへの日本人旅行者の減少により、全体として減収減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ31億49百万円増加し、2,812億83百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ81億59百万円増加し、1,181億40百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ50億10百万円減少し、1,631億42百万円となり、自己資本比率は、56.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年2月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、2018年4月6日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,334	25,349
受取手形及び売掛金	25,057	26,243
商品及び製品	36,143	36,639
仕掛品	1,954	1,713
原材料及び貯蔵品	4,881	5,038
その他	11,956	12,662
貸倒引当金	△350	△339
流動資産合計	105,977	107,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,565	30,411
土地	47,005	47,047
その他（純額）	16,143	17,395
有形固定資産合計	93,714	94,854
無形固定資産		
のれん	16,228	15,422
その他	8,284	8,097
無形固定資産合計	24,512	23,519
投資その他の資産		
投資有価証券	30,490	32,437
退職給付に係る資産	3,847	3,867
繰延税金資産	6,971	6,309
その他	12,881	13,241
貸倒引当金	△260	△252
投資その他の資産合計	53,929	55,602
固定資産合計	172,156	173,976
資産合計	278,133	281,283

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,059	17,909
電子記録債務	14,872	14,067
短期借入金	35,333	45,934
未払法人税等	2,084	1,326
賞与引当金	1,051	1,300
役員賞与引当金	196	51
返品調整引当金	271	308
ポイント引当金	736	932
その他	13,778	13,405
流動負債合計	86,384	95,237
固定負債		
長期借入金	6,818	6,288
退職給付に係る負債	4,141	4,062
役員退職慰労引当金	187	192
その他	12,449	12,359
固定負債合計	23,596	22,902
負債合計	109,981	118,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	115,798	108,830
自己株式	△27,579	△23,607
株主資本合計	168,341	165,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,270	188
繰延ヘッジ損益	△74	△44
土地再評価差額金	△7,864	△7,864
為替換算調整勘定	2,097	1,133
退職給付に係る調整累計額	838	863
その他の包括利益累計額合計	△3,732	△5,723
新株予約権	729	668
非支配株主持分	2,813	2,851
純資産合計	168,152	163,142
負債純資産合計	278,133	281,283

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年3月1日 至2017年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)
売上高	61,028	60,882
売上原価	30,717	30,960
売上総利益	30,310	29,922
販売費及び一般管理費	25,749	26,363
営業利益	4,561	3,558
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	9	13
受取地代家賃	289	331
受取補償金	—	262
持分法による投資利益	95	—
その他	261	374
営業外収益合計	672	996
営業外費用		
支払利息	71	85
賃貸費用	88	141
持分法による投資損失	—	91
その他	180	108
営業外費用合計	340	427
経常利益	4,892	4,128
特別利益		
固定資産売却益	4	10
投資有価証券売却益	—	303
関係会社清算益	663	25
特別利益合計	668	339
特別損失		
固定資産処分損	7	15
関係会社株式売却損	—	61
減損損失	71	48
事業構造改革費用	103	—
その他	4	—
特別損失合計	187	125
税金等調整前四半期純利益	5,373	4,342
法人税等合計	1,690	2,000
四半期純利益	3,682	2,341
非支配株主に帰属する四半期純利益	709	196
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,972	2,145

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年3月1日 至2017年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)
四半期純利益	3,682	2,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	318	△795
繰延ヘッジ損益	△29	29
為替換算調整勘定	△730	△984
退職給付に係る調整額	90	25
持分法適用会社に対する持分相当額	90	△309
その他の包括利益合計	△260	△2,033
四半期包括利益	3,421	308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,724	154
非支配株主に係る四半期包括利益	697	153

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社グループにおける連結子会社は従来、たな卸資産の評価基準について、取得から一定の期間を超える場合には定期的に一定の率に基づき帳簿価額を切り下げた価額をもって連結貸借対照表価額としていましたが、物流改革・在庫一元化に伴う在庫管理体制の強化により、単品ごとの網羅的なデータ収集および分析が可能になった結果、たな卸資産の公正な評価額がより適切に反映されるために、当第1四半期連結会計期間から一定の期間および一定の率を変更することとしました。

この結果、従来の方法と比べて、当第1四半期連結累計期間の売上原価が477百万円減少し、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益が同額増加しています。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年3月1日 至 2017年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	アパレル関連事業			ライフ スタイル 関連事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(海外)	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	43,583	10,275	53,859	7,169	61,028	—	61,028
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	321	666	987	745	1,733	△1,733	—
計	43,905	10,941	54,846	7,915	62,761	△1,733	61,028
セグメント利益又は損失 (△)	5,080	△699	4,380	793	5,174	△613	4,561

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△613百万円には、のれんの償却額△626百万円およびセグメント間取引消去1,015百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,001百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致していません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

当第1四半期連結会計期間における、重要な発生および変動はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業			ライフ スタイル 関連事業	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	(日本)	(海外)	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	42,589	11,657	54,246	6,636	60,882	—	60,882
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	316	891	1,207	549	1,757	△1,757	—
計	42,905	12,548	55,453	7,186	62,640	△1,757	60,882
セグメント利益又は損失 (△)	4,315	△838	3,476	569	4,045	△487	3,558

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△487百万円には、のれんの償却額△620百万円およびセグメント間取引消去1,138百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,004百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注) 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致していません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

当第1四半期連結会計期間における、重要な発生および変動はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、セグメント区分の見直しを行い、「アパレル関連事業(日本)」「アパレル関連事業(海外)」「ライフスタイル関連事業」に報告セグメントを集約、変更しています。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。